

第36回 臨床研究推進啓発セミナー

(2021年度 第1回 臨床研究発展セミナー)

2021年 9月 9日(木)

参加費無料

要事前申込

18:00-19:00 Web配信形式での実施です。

対象：これから研究を始める若手研究者・研究支援者や大学院生、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

研究デザインBrushup ①

正しい論文の読み方知っていますか？

～医学論文の批判的吟味のポイントを整理しよう～

慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター
教育研修部門 特任助教
安田 英人 先生

エビデンスに基づいた医療 (Evidence Based Medicine: EBM)は今や確固たる地位を獲得しており、EBMを実践しない医療は今や考えられません。ということは、必然的に、より良い医療を実践するためには、EBMの5ステップの基本である医学論文を“正しく”かつ“批判的に”読むことが必要となります。“正しくない”臨床研究から得られた結果を患者さんに当てはめてしまった際には、患者さんに不利益が生じてしまうことは想像に固くないでしょう。

しかしながら論文の批判的吟味はそう簡単にできることではありません。医学論文の読み方を教わる機会が少ないというのが現実です。実は、医学論文の批判的吟味の方法というのは臨床研究のデザイン作成の知識が大いに役立つところになります。そんなコンセプトでこれまでに数多くのセミナーを実施してきましたが、もっと数多くの方々に論文の批判的吟味のポイントを理解してもらいたいと思い、本年6月に”Journal clubをやってみよう“という論文の批判的吟味のやり方の本を出版しました。

今回のセミナーでは、本書を題材にして、臨床研究のデザイン作成の学習と論文の批判的吟味のやり方をリンクさせながら、批判的吟味及び臨床研究デザイン作成のポイントをわかりやすく解説したいと思います。



▶ お申し込みはこちら → <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。
お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致しますので、当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

